



創 立 5 0 周 年

こぶし

第508号

令和2年 3月6日

コミュニティ・スクール

小平市立小平第十四小学校

<http://kodaira.ed.jp/14kodaira/>

新型コロナウイルスに負けない

校長 大島 晃

白いきれいなこぶしがひらき、子どもたちが登校する日を待っています。先日来、保護者の皆様におかれましては、本校の新型コロナウイルス対応に御理解・御協力をいただいているところです。メールでお知らせしたとおり、卒業式、修了式、登校日等の連絡が小平市教育委員会より入り、子どもたちとの再会の機会ができたこと、卒業式が実施できること、教職員一同とてもうれしく思っております。いずれにしても感染予防に注力して実施してまいります。子どもたちの安全安心の確保のために、今後とも御支援のほどよろしくお祈いします。

さて、先日の学校公開日、十四小まつりには御多用の中、多くの方に御参観いただき誠にありがとうございました。十四小まつりのアンケートには、子どもたちの頑張りに対する温かいお言葉を多数いただきました。拝見しながら、子どもたち、教職員のみならず、保護者、地域の方々とも ONE TEAM になることができたように感じました。代表委員会6年生の終わりの言葉に「これからも永く続けてほしい」という後輩に向けたメッセージもあり、大変うれしく思いました。十四小の良き伝統として、次年度以降も続けていきます。来年もどうぞ御期待下さい。

また、2月20日には植樹集会を開催しました。植樹は創立50周年記念式典が終わって間もなく、6年生が校長室に相談に来て、卒業前に木を植えたいと私に願い出たことが発端です。柳の木をはじめ、ここ数年で倒れてしまった木のことを、少し寂しくなった校庭のことを思って、6年生は私に相談に来たのです。私はその心意気に感動し、50周年記念行事でもお世話になった「こぶしの会」に相談させていただきました。それを受けて、こぶしの会の皆様が、6年生の子どもたちが望んだ「イチイの木」を十四小の校庭に植えてくださることとなり、20日の植樹集会となった次第です。こぶしの会の皆様は前日に集まって大きな穴を掘ってくださったり、当日も早朝よりクレーン車で木を運びこんだりなど様々に準備してくださいました。小平いや日本「イチイ」の学校を目指すことを誓い、感謝の言葉に代えさせていただきます。



令和元年度も残り僅かとなりました。この一年間、明るく元気で、頼れるリーダーであった6年生には、新型コロナウイルスによる困難を乗り越え、十四小での6年間の思い出を胸に、自信と誇りをもって中学校へ巣立って行ってほしいと願っています。1年生から5年生には、この休業中に1年間で自分が伸びたこと、できるようになったことを振り返り、期待をもって次学年の準備を進めてもらいたく思います。保護者の皆様には、子どもたち一人一人の力の伸びを認め、励ますことをお願いしたいです。できるようになったこと、力がついたこと、大きくなったことなど、子どもたち一人一人、心と体、学習面、生活面、様々に成長があります。子どもたちと一緒に、この1年間の成長を振り返っていただき、成長を認め、ぜひ褒めてください。その「褒める」ことについては「結果を褒める」ことと、「過程を褒める」ことの大きく2つあります。大切にしたいのは「過程を褒める」ことです。具体的に頑張っていた、努力していたことを褒めることが、次に生きる良い褒め方とされています。後日お渡しします通知表の○の数といった結果ではなく、担任が通知表に書く所見をヒントに、過程を褒めていただき、次年度の頑張る意欲につなげていただけたら幸いです。

最後になりますが、創立50周年を迎えた本年度、保護者、地域の皆様には様々な場面で例年以上に「協働」し、本校の教育活動に温かい御理解と御支援を賜りました。誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染予防については、年度をまたいで対応となる可能性があります。今まさに「協働」して、この歴史的な危機を乗り越えなければなりません。後世に、新型コロナウイルスに負けなかった子どもたちと胸を張らせたく思います。引き続き御協力のほどよろしくお祈いいたします。

※学校だより3月号は、臨時休校の影響でいつもと内容を変更して発行しています。

《学校からのお知らせ》

キャリアパスポート

教務部 坊本 朋久

平成29年に告示された学習指導要領では、技術革新等により激しく変化する社会の中でも、一人一人が「生きる力」を身に付け、様々な課題に対応しつつ社会人・職業人として自立する力を育むキャリア教育を目指しています。学校では、令和2年度より小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる活動を記録し、子ども自身や家庭が振り返ることのできる教材「キャリア・パスポート」を使用します。「キャリア・パスポート」の活用にあたっては、記録を保存するためのクリアポケットのファイルが必要となり、保護者の皆様に御購入をお願いすることになります。詳細については、4月にお知らせいたしますが、「キャリア・パスポート」の実施に際し、御理解と御協力をお願いいたします。

令和元年度修了式・卒業式

今年度の修了式・卒業式の実施については、改めてメール配信にてお知らせします。

令和2年度始業式日程

日時：令和2年4月6日(月)
8時15分 クラス発表
8時30分 着任式・始業式
集合場所ならびに持ち物は、別紙「春休みのすごしかた」に掲載してあります。ご確認ください。
※日程は変更する場合があります。



年度末の転出について

今年度末に転出を予定されている方がいらっしゃいましたら、早めにご連絡ください。また、春季休業中に急な転出が決まった場合にも、必ずその旨をご連絡いただくようお願いします。

春休みの生活

生活指導部：今富 美保

春季休業日は次学年への大切な準備期間です。前学年の学習を復習したり、部屋の片付けをしたり、短い期間ですがやらなければならないことがたくさんあります。計画的に準備を進められるといいですね。また、心の準備も大切です。「次学年での目標」や「目標達成のための具体的な方策」を考えておくようにしましょう。気持ちよく新年度がスタートできるように有意義な「春休み」を過ごしてください。

愛のチャイム 3月31日まで 4時30分
4月 1日から 5時30分

愛のチャイムがなったら自宅に帰る約束になっています。ご家庭でもご指導ください。



5年生より

5年生担任：笛木 友子・枝 哲平

総合的な学習の時間に日本の伝統文化に関する学習をしています。2月12日(水)に生け花体験を行いました。実際に体験したことにより、日本文化の歴史と奥深さを感じたようでした。今年はオリンピック・パラリンピックも開

催され、多くの外国の方が日本を訪れます。日本にしかない、素晴らしい文化の数々を、海外の人にもぜひ紹介したいですね。



学校ボランティア・放課後クラブ

●学校支援コーディネーター 菅野 成美

皆様にはお忙しい中をボランティア活動にご協力いただきましてありがとうございました。また新年度もどうぞよろしくお願いいたします。

【3月のボランティア活動は中止となりました】

※読み手担当予定だった方は、読み聞かせバックを修了式にお子さんに持たせてください。各クラスのPTA学級担当へお子さん経由で返却してください。

★連絡先：book14kodaira@gmail.com

* * * * *

●放課後クラブコーディネーター 廣瀬理恵子

講師の先生、地域・保護者サポーターの皆様ののおかげで、今年度もたくさんのお子さんが楽しく活動することができました。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。また、来年度に向けて準備を始めています。子どもたちの笑顔は未来の希望！引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

【3学期の残り全ての教室は中止となりました】

子どもたちへの感染拡大を回避するため、残念ながら3学期残りすべての教室を中止することにしました。ご理解をお願いいたします。なお、ご家庭でもお子さんにその旨周知をお願いいたします。

★連絡先：hana14kodaira@gmail.com

(070-5374-8290)

くすのきコラム～「特別支援教育」って何？～

くすのき担任：熊谷 敬子

英語にすると「Special Needs Education」です。「支援」と訳されますが、サポートされるというより、その子に合った「教育的ニーズ」を得られるという主体的な意味です。「くすのき」だけではなく、学級においても、一人一人の得意や苦手、または、情報の取り入れ方や発信の仕方を理解し、担任が適切にその子らしさを引き出しながら学び合いの場を作っています。

個別や少人数で教わった方が本来もっている力が発揮される場合には、週に1、2時間「くすのき」で学習しますが、それは“分ける”ことではなく、学級でうまくいくための“一連”の指導なのです。

何に困っているかに気付くこと、そして、その子に合ったアプローチをしていくのが特別支援教育です。全ての子どもたちが、生き生きと安心して学校生活を送るために特別支援教育があることを理解していただけたら嬉しいです。

